

第15回 教授会議事録

日 時 面和 60 年 9 月 12 日(木)
開会 午後 3 時 55 分、閉会 午後 6 時 4 分

場 所 医学部第一会議室

出席者 学部長 外 28 名

欠席者 9 名 (内 外國籍者 4 名)

議題の審議に先立ち、学部長から「面和 62

年度からの首次次入学試験教科科目について及ぶ帰国子

女の特別選抜について」を追加議題とする旨、諮

られた承認された。

議題

1. 人事について

1) 麻醉学講座担当教授候補者選考委員会中間報告

議長から、前回7月25日(木) 廉価の歎表今に關して了承された

担当教授候補者の選考について 候補予定者

の3名に係る資料について再矣

梗の上、例直1次登録について報告があった後、3者を候

補者Y17 9月26日(木) 廉価の臨時歎表にて最終選考を

行うこゝについて語られ、審議の結果、異議なく了承された。

然し、審議の過程に關して [] について [] 教授から

[] について [] 教授から、 [] について [] 教授から

各候補者の履歴・研究業績等について紹介があつた。

2) 國際交流委員会委員について

議長から、國際交流委員会委員について、現委員 岐王

歳校の任期が、本年9月30日限りでかつ満了するこソに

ついて報告があつた後、後任委員Y17引継ぎ 岐王歳

選出をすうこソについて語られ、了承された。

3) 医の倫理委員会設置に関する検討委員会について

議長から、医の倫理委員会設置に関する検討委員会について

の成員として「医の倫理委員会設置に関する検討委員

会」を設置する旨に構成員として、基礎系から

加藤成綱、高取成綱、鷲尾系から宮崎成綱、内野

成綱、田辺成綱、一戸成綱、小柳成綱、山下成綱、

阿部成綱の9名で委員としてについて諮詢され、種

々審議の結果、了承された。

2. 昭和60年度 後期研究生の許可について

議長から、昭和60年度 後期 医学部研究生の入学許可

について 別紙 資料1 に基づき 説され、審議の結果

新規入学 64名、継続 80名 合計 144名全員

の入学が許可された。

3. 昭和62年度からのオス次入学者試験教科科目について及び帰国子女の特別選抜について

議長から、本年3月25日付け文書をもって北海道大学入

学者選抜制度調査委員会委員長から 昭和62年度からのオス次

入学者試験教科科目に関するアンケート調査並びに「帰国子女の

特別選抜実施要項（一次審）」及び「実施教科・科目及び

範囲並びに学力評価基準（審）」に関する学部と17の意見

の提示を求められていうことについて報告があるように、

その取扱いについて 本学部入試検討委員会に検討方依頼して

いた結果、別紙資料2のとおり答申があつた旨、報告があり

審議の結果、この答申に沿う 入学者選抜制度調査委員会委員長

に対する回答するこゝにつれて了承された。

4. その他

1) 会議報告

○ 児王放校から、8月26日 前庭の言語文化部共同利用委員会に
むけた議事について。本学部に関係のある事項は特になかった旨、
報告があった。

○ 斎藤秀哉放校から、9月5日 前庭の学生部委員会にむけた
議事Y17 学生部委員会小委員会編成(案)についてが審議
され、報告事項Y17、学寮問題について報告され
た旨、別紙エルムニュース (No. 14, 15) を配付の上、報告が
あった。ただし、学生部委員会小委員会編成(案)に関する討議
で、学部長Y17の意見について、学部長が学生部に対し
ていた

① 「医学部選出の学生部委員は、任期が2年である小委員会(課外
活動小委員会)前席」についてが慣行であったのでこの分野
での蓄積があり、医学部Y17は、この慣行の方が望ましいと。

② ワキニググループの検討結果による小委員会編成(案)が採用
されるとすれば、医学部Y17は、原則Y17委員の任期を1年
とせざるを得ない。

Y17の意見が述べたところについての報告があった。

○ 井上放校から、9月9日 前庭の教養部教官会議にむけた議事に
ついて。本学部に関係のある事項は特になかった旨、報告があった。

○ 児王放校から、9月4日 前庭の国際交流委員会にむけた議事Y
17 1985-1986年英文カタログの作成についてが審議された旨、
報告があった。

○ 学部長出張不在中代理Y17出席した飯田放校から、9月11日 前庭の

部局長連絡会議における議事Y17、医学部に向けたものY17
は、昭和60年度予算の留保(節約)についてが審議された旨、
報告があつた。

- 議長から、9月11日 府催の学生相談委員会における議事に
ついて、会長不在中の欠席1人があり事務を通じて確認1人につき、
学生相談室長候補者の選考についてが審議され、法学院の
教職員が選出されたとのことであった旨、報告があつた。
- 高取教授から、9月12日 府催の文部省在外研究員候補者選考
委員会における議事Y17、昭和61年度文部省在外研究員候補者
の選考についてが審議され、本学部Y17は長期在外研究員の推薦
枠下確保するべきができた旨、報告があつた。

2) 国立大学医学部長会議要望書について

議長から、本年5月10日 府催された臨時国立大学医学部長
会議において決議された要望事項について別紙資料3のとく
に実現機会を提供された旨、報告があつた。

3) 昭和60年度解剖体験式について

議長から、本年度の解剖体験式を、9月20日(金)午後1時
30分から本学部方々講堂において無宗教・献花式より開り
行な走了りの丁寧な手順で運営が行われた。

4) 他人骨骸マリバ及一部骨塊への返還について

議長から、次回他人骨骸マリバ(供養室)が、8月10日(土)午後1時

から アジ納骨室（医学部標本保存庫）において 在日法人 北海道
ウタリ協会の主催により行われたこと並びにかねてから返還要望
のかた 旭川地区の 5体分及び釧路地区の 7体分にかかる人
骨については、それぞれ 8月7日及び8月20日に現地へ移送し
返還いた旨、報告があつた。

5) 委任経理金の運用について

議長から、本年5月末から6月初めにかけて行われた札幌中核病院
による医局貢献7座用17という看板にかかる移設調査の結果及び問題
点等について別紙資料4に基づき報告があり、複数意見の交換
がなされた。なお、これに房連17基礎事講座等を含めた実態
調査の実施について協力方要求があつた。

6) 盗難事件犯人の逮捕について

議長から、昨年末以降 本厚部において多発した盗難事件に
房連17犯人が逮捕された旨、報告がなされ、Y4K被害層の
あたいる全7人がこの犯人の犯行によるものではないとする証言
警戒が必要であり、今後これら犯罪の再発防止対策等について相談
していく旨、要請があつた。

7) 附属動物実験施設運営委員会について

庄重教授から、9月9日(月)開催の動物実験施設運営委員会
における議事内容について別紙資料5に基づき報告があつた。

8) 次回収役会開催日を9月26日(木)にて旨、諸され承られ
た。

第15回 教授會出席者調

教 授 名		出 欠		代 理 出 席 者 名 等	
井兒阿廣加 上玉部重藤 石相	(和)	教 教 教 教 教 教 授 授 授 授 授 授 殿 殿 殿 殿 殿 殿	出 出 出 出 出 出 欠 欠 欠 欠 欠 欠	◎ 構 成 員 38 名 ◎ 定 足 数 23 名 相合数 (60.7.2~9.15) (84 × 23 = 22.6 → 23)	
飯 田 教 授 殿			出	10	
斎 菅 高 斎 近 川 中 宮 安 内 藤 野 取 藤 上 川 崎 田 野	(秀) (和)	教 教 教 教 教 教 授 授 授 授 授 授 殿 殿 殿 殿 殿 殿	出 出 出 出 出 出 欠 欠 欠 欠 欠 欠	相合数 (60.9.1~9.15)	
田 松 一 松 松 寺			出	20	
小 山 入 柳 下 江		教 教 教 教 授 授 授 殿 殿 殿	出 出 出		
古 館 阿 松 大 阿 小 大 牧 葛	(弘)	教 教 教 教 教 教 授 授 授 授 授 授 殿 殿 殿 殿 殿 殿	出 出 出 出 出 出 欠 欠 欠 欠 欠 欠	相合数 (60.10.14~10.30)	
有 田 教 授 殿			出	30	
				相合数 (60.9.5~9.15)	
				40	

(29) (9)